

単元	指導内容	評価規準
1 学期 器楽 リコーダー 鑑賞「ブルタバ」 歌唱「荒城の月」 鑑賞 文楽「義経千本桜」 文化祭の発表曲	・リコーダーの指使いを理解する。 ・オーケストラの響きや美しさ、形式、また作曲者について理解させる。 ・歌曲の詩の内容や旋律の特徴、作詞作曲者について理解させる。 ・伝統芸能とその音楽についての内容を学び、それぞれの芸能をどのように関係しているのかを理解させる。 ・和楽器の音色や特徴、その歴史などを理解させる。 ・行事での発表を意識した練習を工夫させる。	・基礎的な技術を身につけ、演奏できる。（知識・技能） ・自分のパートの役割を考え、表現することができる（思考・判断・表現） ・作曲者の背景や思いを通して、音楽を鑑賞することができる。（主体的に取り組む態度） ・楽曲のモチーフを理解することができる。（知識・技能） ・作曲者がどんな思いでこの曲の作曲、また活動をしてきたかを理解することができる。（知識・技能） ・日本の伝統音楽の良さを味わい、自分の言葉で表現することができる。（思考・判断・表現） ・声部の役割や歌詞の意味などを理解し、表現できる。（思考・判断・表現） ・音楽の歴史を系統的に理解し、音楽を鑑賞することができる。（思考・判断・表現）（主体的に取り組む態度） ・楽器の特質や特有の響きを感じながら鑑賞できる。（思考・判断・表現） ・声部の役割や歌詞の意味などを理解しながら、それを伝えようという気持ちで合唱をしようとしている。（思考・判断・表現）（主体的に取り組む態度）
2 学期 文化祭の発表曲 鑑賞「歌舞伎 勧進帳」 鑑賞「アイーダ」 卒業式での合唱曲	・文化祭での発表を意識した練習を工夫させる。 ・良い響きの発声で合唱に取り組ませる。 ・物語の時代背景や総合芸術としての魅力について理解させる。 ・オペラ作品を鑑賞し、その楽しさや美しさ、また総合芸術について理解させる。 ・思いを込めて3年間を振り返りながら合唱し、良い卒業式となるよう、合唱を練習させる。	・声部の役割や歌詞の意味などを理解しながら、それを伝えようという気持ちで合唱をしようとしている。（思考・判断・表現）（主体的に取り組む態度） ・どのように表現するかを具体的に言葉で表現できる。（思考・判断・表現） ・日本の代表的な総合芸術の特徴を理解することができる。（知識・技能） ・歌舞伎の独特な表現方法を知り、良さや美しさを味わうことができる。（主体的に取り組む態度） ・オペラ作品に触れ、その美しさやダイナミックさを理解できる。（知識・技能） ・言葉の意味と自分たちとの思いを重ねながら、良い発声で合唱することができる。（知識・技能）（思考・判断・表現）
3 学期 鑑賞「ボレロ」 卒業式歌	・楽曲の構成、テクスチュア、旋律の特徴や作曲者の意図を理解して、鑑賞する。 ・思いを込めて3年間を振り返りながら合唱し、良い卒業式となるよう、合唱を練習させる。	・主旋律を担当する楽器の音色やさまざまな楽器の組み合わせの変化による、響きの違いや、曲想の変化などに関心を持って鑑賞している。（主体的に取り組む態度） ・歌詞の意味と自分たちの思いを重ねながら合唱することができる。（思考・判断・表現） （知識・技能）（主体的に取り組む態度）